

阿部真大氏 講演会 + 学生報告会

リア充よりバイト充!?

—働きすぎる若者たちの現在と未来—

長時間労働、過労死、ブラックバイトといった問題に象徴されるように、現代の若者を取り巻く労働環境は非常に厳しいものです。一方、そうした過酷な環境のなかで、多くの若者が<やりがい>をもち、ハイテンションで働いているという現実があります。今、若者の労働に一体何が起きているのでしょうか。そこにはどのような問題が存在し、どこに解決の方向性を見いだすことができるのでしょうか。若年労働を専門にする社会学者 阿部真大氏とともに「働きすぎる若者たちの現在と未来」について考えます。

第1部 阿部真大氏 講演 「若年労働の伝え方、直し方」

第2部 学生報告 「なぜ私たちはバイトにハマるのか」

日時 2015年11月9日(月) 16:40~18:40 (休憩含む) 開場 16:10

会場 桃山学院大学 2号館 301教室

※事前申し込み不要、どなたでも参加できます。

司会・コーディネーター 阪口祐介(社会学部准教授)



阿部真大 ABE Masahiro

甲南大学文学部准教授。1976年生まれ。東京大学大学院人文社会研究科博士課程単位取得退学。専門は労働社会学、家族社会学、社会調査論。主な著書に、バイク便ライダーを参与観察した『搾取される若者たち』(集英社新書)、ケアワーカーの労働実態をまとめた『働きすぎる若者たち』(NHK生活人新書)、地方の若者の実態を描いた『地方にこもる若者たち』(朝日新聞出版)など多数。

主催 桃山学院大学社会学部 共催 桃山学院大学社会学会
企画 社会学部・学生リーダー育成プロジェクト・社会調査応用プログラム
問い合わせ先 桃山学院大学学長室企画広報室 0725-54-3131(代)

